

ひろせがわちゅうりゅういき

広瀬川中流域① うしごえばし〜おおはしふきん (牛越橋〜大橋付近)

市街地のかたわらでダイナミックな自然美を楽しめる

「杜の都・仙台」の象徴として市民に愛されている広瀬川。仙台の市街地は、広瀬川中流域の河岸段丘上に発達しています。中流域にあたる牛越橋から大橋にかけて歩くと、地層が露出した段丘崖や、そこに緑が生い茂る様子を間近で見ることができます。広瀬川にかか

る橋は古くから交通の要所であり、中でも大橋は仙台城と城下町をつなぐ最も重要な橋でした。昭和13年に完成した現在の大橋には和風の装飾が施され、歴史ある場所であることが感じられる姿となっています。



▲澗橋下流部。ビル街を背景にした緑が美しい。(撮影:田中宏樹)



▲緩やかな流れと崖



▲澗緑地(撮影:田中宏樹)



▲ビル街下の「胡桃淵」



▲牛越緑地(撮影:田中宏樹)



▲紅葉が始まった河畔林(撮影:田中宏樹)

ひとことメモ

牛越橋の上流部河川敷は秋になると芋煮会を楽しむ人々で賑わいます。牛越橋から澗橋の川沿いには散策路が整備され、川の流れを見ながら余暇を楽しむことができます。

アクセスガイド

- 仙台駅西口バスプール15番のりばより仙台市営バス839系統「交通公園循環」などに乗車、「牛越橋」下車。徒歩3分
- 大橋付近/地下鉄東西線「大町西公園」下車。徒歩5分

●所在地：青葉区荒巻字三居沢〜川内中ノ瀬町付近

青葉区マップE

